

題材指導計画

ひまわり組音楽科 ~学級での音楽の時間(交流学級での音楽は含まない)~

「リズムを感じて」
(全8時間)

「リズムに合わせて」
(全14時間)

「リズムにのって」
(全10時間)

本時 9/10

【題材の目標】

- いろいろなリズムを体で感じ、楽器を打ったり身体表現したりしようとする。
- いろいろなリズムに合わせて、楽器を打ったり身体表現したりすることができる。
- 音楽活動の楽しさを味わい、進んで表現しようとする意欲を育てる。
- リズム打ちをしたり身体表現をしたりして、拍の流れを感じ取ることができるようにする。

題材	次	ねらい	主な学習活動	評価規準	児童(A児B児C児)のつまずきに対する主な指導・援助
リズムを感じて	1	「歌のメドレー」に合わせて、お面をつけたり、楽器を鳴らしたりして、楽しく遊ぶことができる。	<p>お面をつけ、楽器を鳴らして遊びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌に合わせて、いろいろな楽器を鳴らして遊ぶ。 猫の好きなB児に猫のお面を、C児に犬のお面をつけ、「犬のおまわりさん」にあわせて鳴き真似などをする。 タフロープをつけた鈴を持って、ちょうちょや魚になったつもりで身体表現する。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>歌に合わせて、自由に身体表現しようとしていたり、楽器を鳴らそうとする。</p>	<p>つまずきの様相</p> <p>B児身体表現しようとしなない。</p> <p>評価</p> <p>身体表現の様子</p> <p>手だて</p> <p>好きな動物のお面をつけることで、意欲的に向かわせる。</p>
	2	「なまえよび」遊びや「すきなもの」遊びで、タンブリンを叩いて答えることができる。	<p>タンブリンを叩いて、ふしあそびをしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> タンブリンを叩きながら、「さん。」と名前を呼び、「はあい。」と答えるときに、タンブリンを打たせる。そして、応答しながら交互に叩く。 「好きなもの」遊びは、タンブリンを打ちながら、果物の模型やカードなどを指さしたものを代わりに答えてやる。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>タンブリンを叩くことを通して、ふし遊びを楽しもうとする。</p>	<p>つまずきの様相</p> <p>A児わざとタンブリンを叩かない。</p> <p>評価</p> <p>タンブリンで応答</p> <p>手だて</p> <p>注意を引きたくて叩かないので、叩いたときに誉める。</p>
	3	「げんこつ山のたぬきさん」の手遊びを、向かい合って一緒にできる。	<p>歌に合わせて、一緒に手遊びをしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「げんこつ山のたぬきさん」を歌いながら、手遊びをする。 向かい合って一緒に手遊びをして遊ぶ。 最後にじゃんけんをして楽しむ。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>歌に合わせて、楽しく手遊びをしようとしている。</p>	<p>つまずきの様相</p> <p>B児その時の気分で手遊びしない。</p> <p>評価</p> <p>手遊びの様子</p> <p>手だて</p> <p>向かい合って、一緒に楽しく手遊びをして見せる。</p>
	4	「どんぐりさんのお家」で、鍵盤ハーモニカの「ド」と「ソ」を押さえ、音を出すことができる。	<p>ピアノカで、「ド」と「ソ」の音を出しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鍵盤ハーモニカの「ド」～「ソ」の鍵盤上に、動物などのシールを貼り、場所を意識させる。 「どんぐりさんのお家」の歌を聴いて、鍵盤を押さえ、息を吹き込む。 歌の1番の最後の部分で、「ド」を、2番の最後の部分で「ソ」の音を出す。 	<p>表現の技能</p> <p>鍵盤ハーモニカで「ド」と「ソ」の音を出すことができる。</p>	<p>つまずきの様相</p> <p>B児息が弱く音がしっかり出ない。</p> <p>評価</p> <p>鍵盤ハーモニカの演奏</p> <p>手だて</p> <p>息漏れをなくし、一緒に「フー、フー。」と言う。</p>
リズムに合わせて	1	「お祭りわっしょい」の曲に合わせて、リズムに合わせて元気に踊ることができる。	<p>「お祭りわっしょい」を元気に踊りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動会で踊った「お祭りわっしょい」のダンスを思い出して、介助なしで踊る。 タフロープの付いたバチを、リズムに合わせて振ったり打ったりして踊る。 バチを準備したり、テープのスイッチを入れたりする。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>リズムに合わせて、自分から元気よく踊ろうとしている。</p>	<p>つまずきの様相</p> <p>B児ダンスを踊ろうとしなない。</p> <p>評価</p> <p>ダンスの様子</p> <p>手だて</p> <p>踊るように声掛けしたり、楽しく踊ってみせる。</p>
	2	「こねこのきょうだい」や「こいぬのマーチ」を、挿し絵や歌詞でイメージを膨らませ、流れを感じながら聴くことができる。	<p>絵や字を見ながら、歌を聴きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> B児は猫が好きなので、「こねこのきょうだい」を教科書の挿し絵を見ながら、みんなで聴く。 犬の出てくる「こいぬのマーチ」も教科書の挿し絵や歌詞を見ながら聴く。 歌に合わせて、歌詞を指で追いながら聴く。 リズムに合わせて、体を揺らしながら聴く。 	<p>鑑賞の能力</p> <p>挿し絵や歌詞を見て曲のイメージを膨らませ、流れを感じながら聴くことができる。</p>	<p>つまずきの様相</p> <p>A児歌詞を指で追う事ができない。</p> <p>評価</p> <p>歌詞の指さし</p> <p>手だて</p> <p>手を持ってやり、一緒に歌詞の指さしをする。</p>

3	<p>「すきなもの」遊びや「なきごえ」遊びで、拍の流れを感じながらリズム打ちができる。</p>	<p>タンブリンに合わせて「ふしあそび」をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ V のリズムに合わせて、ふし遊びをする。 ・カードや果物模型などから、好きなものを選ばせ、タンブリンを叩かせる。(言葉は代わりに言う。) ・動物カードを見せ、 V の拍打ちに合わせて鳴きまね遊びをする。一緒にタンブリンも叩かせる。 	<p>感受や表現の工夫</p> <p>拍の流れを感じながら、タンブリンを叩いたり、鳴き声遊びをしたりできる。</p>	<p>つまずきの様相 A児B児 拍の流れにのって打てない。</p> <p>評価 タンブリンの打ち方</p> <p>手だて 手を持って一緒に叩くか、肩や背中を一緒に叩いて、拍を意識させる。</p>
4	<p>「ひげじいさん」の手遊びを、リズムに合わせてできる。</p>	<p>「トントン」に合わせて、手遊びをしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひげじいさん」の歌に合わせて、手遊びをする。 ・げんこつを作り、「トントン・・・」に合わせて、両手で交互に打つ。 ・げんこつを、あご・ほっぺ・鼻・目と順番に当て、おじいさんを作って遊ぶ。 	<p>感受や表現の工夫</p> <p>拍の流れを感じて、げんこつを打ちながら、手遊びができる。</p>	<p>つまずきの様相 B児 リズムに合わせてできない。</p> <p>評価 手遊びの様子</p> <p>手だて 手を持って一緒に手遊びしたり、向かい合って真似させる。</p>
5	<p>「かごめかごめ」や「ひらいたひらいた」が、みんなと一緒に手をつないでできる。</p>	<p>手をつないで輪になって、みんなで遊びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鬼を囲んで輪を作り、歌に合わせてグルグル回り、「かごめかごめ」をする。 ・「ひらいたひらいた」で、輪になって花を作り、開いたり閉じたりする。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>手をつないで輪を作り、みんなで楽しくわらべうた遊びをしている。</p>	<p>つまずきの様相 C児 進んで遊ぼうとしない。</p> <p>評価 わらべうた遊びの様子</p> <p>手だて 声掛けしたり手をつないだりして、わらべうた遊びに誘う。</p>
リズムに	<p>1 「いとまき」の歌に合わせて、手遊びを楽しむことができる。</p>	<p>リズムにのって、「いとまき」をして遊びましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴き、手遊びの様子を見る。 ・歌に合わせて、真似をする。 ・糸を巻いて、何を作るか決める。 ぞうさんの靴・・・大きい ねずみさんの靴・・・小さい うさぎさんの靴・・・かわいい ・繰り返し、手遊びをして楽しむ。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>自分の席に着いて、友達と一緒に楽しく手遊びをしている。</p>	<p>つまずきの様相 A児B児 リズムにのれず、動作が遅れがちになる。</p> <p>評価 手遊びの様子</p> <p>手だて テンポをゆっくりにして、子どもの動きに合わせる。</p>
のって	<p>2 「おきゃくさま」や「からすかずのこ」の歌に合わせて、友達や先生と楽しく遊ぶことができる。</p>	<p>リズムにのって、「おきゃくさま」や「からすかずのこ」で遊びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おきゃくさま」の歌を聴き、遊び方を見る。 ・歌に合わせて手を叩いたり、おじぎをしたりする。 ・輪になって、手をつなぎ、歌に合わせて回る。 ・2人で両手をつなぎ、反転して場所を交代する。 ・グループで輪になって、繰り返し遊ぶ。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>友達や先生と一緒にリズムにのって楽しく遊んでいる。</p>	<p>つまずきの様相 C児 リズムにのれず、引きずられ、動きがぎこちない。</p> <p>評価 わらべうた遊びの様子</p> <p>手だて 手をつなぐことで、同じリズムにのれるようにする。</p>
3	<p>「もりのきりかぶ」の歌に合わせて、鍵盤ハーモニカで「ド」と「ソ」を吹くことができる。</p>	<p>歌に合わせて、「ド」や「ソ」を吹きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もりのきりかぶ」のCDを、教科書を見ながら聴く。 ・「もりのきりかぶ」の歌詞を指で押さえながら、歌う。 ・鍵盤ハーモニカで吹くところを、手で叩く。 ・「ド」と「ソ」の位置を確かめる。 ・歌に合わせて、「ソソソ」「ドドド」と吹く。 ・テンポをゆっくりにして、繰り返し練習する。 ・一人ずつ演奏し、お互いに聴きあう。 	<p>表現の技能</p> <p>歌に合わせて、鍵盤ハーモニカで部分的に演奏できる。</p>	<p>つまずきの様相 B児 歌に合わせて、「ド」や「ソ」の音が、しっかり出せない。</p> <p>評価 鍵盤ハーモニカの演奏</p> <p>手だて 歌や演奏する部分をしっかり覚え、指できちんと押さえて一杯息を吹き込むよう働きかける。</p>
4	<p>「おむすびころりん」の歌に合わせて、動作化して楽しく遊ぶことができる。</p> <p>本時</p>	<p>「おむすびころりん」のおじいさんになって、楽しく遊びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おむすびころりん」のCDを、教科書の絵を見ながら聴く。 ・「おむすびころりん」の歌詞を指で押さえながら、「すつとんとん」の部分を一緒に歌う。 ・おじいさんになって、一緒に身体表現して遊ぶ。 ・ナレーションを入れながら、楽しく身体表現して遊ぶ。 	<p>関心・意欲・態度</p> <p>リズムにのって進んで身体表現したり、友達と一緒に楽しく活動したりしている。</p>	<p>つまずきの様相 A児 リズムにのって、身体表現ができない。</p> <p>評価 身体表現の様子</p> <p>手だて 歌詞に合わせて一緒に楽しく身体表現し、リズムにのって動作化できたら大いに誉める。</p>